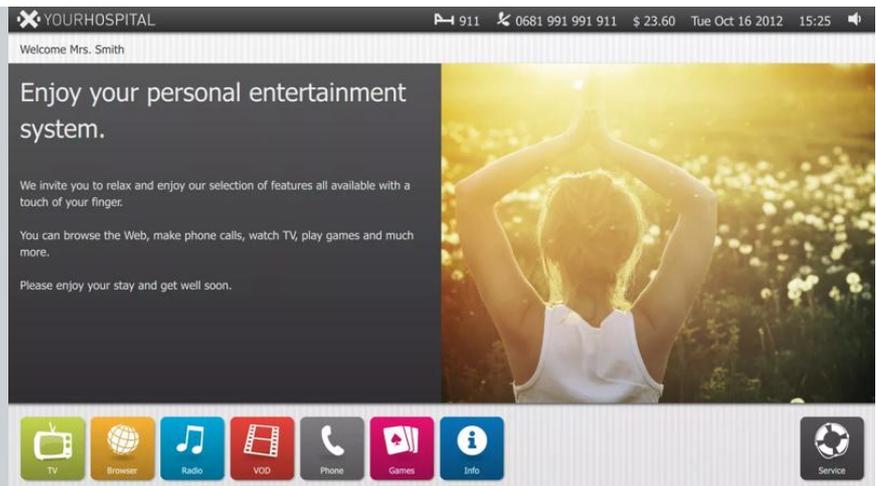


基本フレームワーク (JAO SW-CL-BAS)

病室におけるコンピューティング用 Core ソフトウェア



バルコの病室用コンピューティング・ソフトウェアを利用すれば、患者のベッドサイド端末上でインターフェースをカスタマイズして、次のような幅広いアプリケーションを実行することが可能です。

- 病室から、EMR、PACS、TMS、PAS にアクセス
- テレビ、ラジオ、映画、ジュークボックス、電子ブック、ゲーム
- インターネット、ソーシャル・ネットワーキング、インスタント・メッセージ、電話を使用
- 自動食事注文、病院情報、時刻表
- 患者教育ビデオ、フィードバック・アンケート
- 病室管理およびナース呼び出しコール

これらのアプリケーションの中心部にあるのは、バルコのフレームワーク・ソフトウェアです。核となるこのソフトウェア・モジュールを使用してスタートページ、ヘルプページ、言語選択などを設定します。

バルコの病室用コンピューティング・ソフトウェアは、JAO Smart Terminal 群上で使用するのに最適で、幅広いハードウェアおよびサードパーティ・システム上で動きます。

技術仕様

基本フレームワーク (JAO SW-CL-BAS)

一般仕様

必要なライセンス	JAO SW-SL-JCM (JAO Community Manager - サーバー・ライセンス) - 1回
ビデオ	サポート対象となるビデオ・フォーマット： MPEG2 H.264 (デコーディング、ハードウェアにより異なる)
オーディオ	サポート対象となるオーディオ・フォーマット： MPEG Audio
プラットフォーム	マルチメディア・ターミナル (MMT) セットトップ・ボックス (STB)
コンテナ	サポート対象となるコンテナ・フォーマット： MPEG TS (シングル・プログラム・トランスポート・ストリーム)
ネットワーク	UDP を使用してのマルチキャスト
セットトップ・ボックス	ファームウェア 2.1.3 (Opera 10) を Amino H140 にインストールする必要があります
ハードウェア	サポート対象となるハードウェアおよびサードパーティ・システム： JAO ST-150A (バルコ) JAO ST-154A (バルコ) JAO ST-170A (バルコ) JAO ST-185A (バルコ) Aminet H140 (Amino)

生成日: 09 Jul 2024

© 2024 Barco nv.(C) Barco. All rights reserved. (無断転載を禁ず。) 書面による許可なく全部または一部を複製することは禁止されています。すべてのブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標、登録商標、または商号です。継続的な技術革新により、情報および技術仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様については www.barco.com をご確認ください。